

情報公開用文書

研究課題 精神神経疾患の死後脳研究 について

### ■研究の意義・目的について

精神疾患は脳の病気であり、死後脳を用いて研究を行うことにより、精神疾患に直接関与する病態解明や治療につながる研究を推進することができると考えられます。

本研究では、精神疾患死後脳バンクから提供される死後脳及び関連組織ならびに情報を用いて、以下の検討を実施します。

1. 精神神経疾患の原因、病態への関与が考えられる分子について、ジェネティクスとエピジェネティクスの両面から、死後脳及び関連組織の各部位において調べます。
2. 上記の遺伝子とそのタンパク質の発現分布パターンや発現量または DNA メチル化の程度や脂質分布などについて、健常対照脳との比較検討を行います。

上記の結果に基づき、精神神経疾患の原因に基づく新たな治療戦略を検討します。

本研究は、徳島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会の承認を得て行われます。本研究の研究計画書は、提供者及び代諾者等の希望により、他の提供者等の個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で研究計画及び研究方法についての資料を入手又は閲覧することができます。

### ■対象について

DSM-IVによって診断された、統合失調症、気分障害、アルコール依存症、認知症などの精神神経疾患患者、および既往のない健常者で、福島県立医科大学の精神疾患脳バンクに登録されている方。

### ■研究方法について

福島県立医科大学の精神疾患死後脳バンクに保管されている死後脳及び関連組織から抽出された DNA と RNA の提供を受け、ゲノム解析、メチル化解析、遺伝子発現解析を行います。調べる対象は、現在明らかになっていないものを含み、関係する可能性のあるすべての遺伝子です。提供された試料・情報は、本研究実施期間中のみ当大学に保存されます。

### ■共同研究機関について

福島県立医科大学神経精神医学講座と会津医療センター精神医学講座

### ■期間および予定症例数について

承認日から 2023 年 5 月 31 日までです。予定症例数は、患者 30 例と健常者 30 例です。

■ **個人情報の保護について**

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をおかけすることはありませんのでご安心ください。

■ **研究結果について**

本研究の結果は、学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置（匿名化）を行った上で取り扱います。また、本研究から知的財産権が生じても、検体の提供者には属しません。

■ **研究資金および利益相反管理について**

本研究は、文部科学省の公的研究費で行われます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ています。

■ **本研究への参加を望まれない場合について**

試料・情報が本研究に用いられることについて提供者もしくは代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。試料・情報の提供は任意であり、提供に同意しないことにより不利益が生じることはありません。

■ **研究責任者およびお問い合わせ先**

研究責任者 徳島大学大学院医歯薬学研究部精神医学分野 准教授 沼田周助

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地15

電話 088-633-7130, FAX 088-633-7131